

## 【家庭数配布】

都留文科大学附属小学校・学校だより

第11号 R2.1.28

# 校長室の窓辺より

都留市大野396 電話 0554(43)2336

校長 深澤 秀興

## 3学期は0学期

大雪により、始業時刻を遅らせるなど保護者の皆様には御迷惑をおかけしました。申し訳ありませんでした。また、柔軟に御対応もいただきまして、有り難うございました。

さて、49日間という1年で最も短い3学期も、残り30数日となってしまいました。

2月は逃げる、3月は去るとも言われるので、残りの日々を大切に子どもたちの指導に当たっていきたくと思います。

さて、3学期の始業式に、「3学期は0学期」というお話を子どもたちにさせていただきました。1・2・3月は、令和元年度で考えると3学期に当たりますが、4月に進級・進学する1つ上の学年から考えると1学期の前、0学期に当たるという捉えです。ここには、3学期という位置づけは1年のまとめの学期、0学期という位置づけは新年度に向けての準備の学期という考え方が隠れています。

大切なことは、「3学期か0学期か」と二者択一的に捉えるということではなく、「3学期は0学期」と捉えて、49日間をまとめとしてだけ捉えるのではなく、新年度に向けて準備もする、すなわち今できないことを4月までに少しでも出来るように努力する期間と捉えるということです。

1年生は1年生なりに2年生にむけてどんなことが出来るようになったらよいか、5年生は最上級生の6年生に向けてどんなことが出来るようになったらよいか。そして小学校を卒業して中学生となる6年生は、立派な中学生になるためにどんな準備をしていったらよいか。これまた、学習面・生活面両面において考え・取り組んで欲しいと思います。

3学期・0学期も、残り30数日となってしまいました。4月からの進級・進学した上の学年で、充実した学校生活を送れるよう、各御家庭でもこのようなことを話題にいただけると有り難いです。



## ● 食育推進 『おはし道場』の取組 ●

食教育の推進を図る山梨県教育委員会では、県内の全ての小・中学校に対して「食育推進一校一実践」の取組を求めています。

そのような中、本校では、お箸を正しく持てない児童が多数いるといった実態が見受けられたことから、「正しい箸の持ち方を知り、実践できるようにする」ことを目標に掲げた、『おはし道場～持ち方達人を目指そう!～』を実施しました。

給食主任の天野裕美先生を中心に各学級担任が、お箸の正しい持ち方を指導し、その後、保健・給食委員会が体験プログラムの『おはし道場』を企画・実践しました。

この『おはし道場』は、保健・給食委員会がお箸の段位を、1段：お箸を正しく持てる、2段：割り箸で小豆を1個つまむ、3段：箸で小豆を1個つまむ、4段：四角い割り箸で小豆を3個移動、5段：丸い割り箸で小豆を3個移動、。名人：ギザギザの付いた箸で小豆を3個移動、達人：つるつるした丸い箸で小豆を3個移動と定め、最終的に全員が達人を目指すというものでした。

この結果、次の子どもが、めでたく達人の称号を手に入れました。

6年 尾曲春紅、小俣のあ、松下悠、三井大遥

5年 有川笑里、前田遥香

4年 加藤大空、小高蒼翔、水石蓮音

3年 小俣心優、小俣遥亜姫

2年 瀧本はるひ、廣瀬杏、本多由空

1年 曾根帆乃華、馬場穂、前田琴音、松本凜

また、これらの達人には、達成祝いとして“くまモン”のお箸が授与されました。

お箸が上手に使いこなせるというのは、日本の美しい文化だと思います。

子どもたちは3食の内2食は、家で食事をとります。

達人の子どもは、せっかく身に付けた技能をずっと大切にしたいと思えます。まだ達人の域に達していない子どもは、引き続き家で、お箸の上手な使い手を目指して、日々頑張ってください。保護者の皆様、御指導ください。



## 薬物乱用防止教室

子どもたちが目にするテレビに登場するスポーツ選手や芸能人が、違法薬物に手を染める事件が後を絶ちません。そんな中、保健指導の一環として例年行っている5・6年生を対象とした薬物乱用防止教室を、1月21日に行いました。養護教諭の佐藤明美先生が、子どもたちに分かりやすく御指導くださいました。



【裏も御覧ください】

# 2月の主な予定

- 3日(月) 委員会, 清潔検査
- 5日(水) 午前授業, 集団下校
- 10日(月) 下校時刻変更
- 11日(火) 建国記念の日
- 13日(木) 授業参観・学年部会
- 14日(金) 算数検定
- 18日(火) 児童総会, 学校保健委員会, 学校評議委員会
- 28日(金) PTA理事会・6年生に贈る会